

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、乳腺外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 当院における腫瘍径 5cm 以上かつ腋窩リンパ節転移 0-3 個の乳癌に対する乳房全切除後放射線療法の治療成績

[研究対象者]

2004年1月から2020年12月までの間に、乳腺外科にて乳房全切除術を行い腫瘍径が5cm以上で腋窩リンパ節転移が3個以内の原発性乳癌と診断された方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、手術日、月経状況、家族歴、臨床病期、治療内容、病理組織学的評価

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

乳房全切除後放射線療法施行の有無による局所再発率の差について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年6月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 乳腺外科 主任教授 明石定子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 乳腺外科 近藤瑛絵

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）